

# 緑の相談所だより

No. 82

2003年6月1日 発行。 編集 財団法人旭川市公園緑地協会旭川市緑の相談所

## 講 習 の 会 知 せ

### 「小さな花のコラージュ」

日時	平成15年 6月 8日 (日) 午後1時30分～3時30分
定員	40名
教材費	大人500円 こども300円
持ち物	文鎮 ピンセット 手ぬぐい
講師	柳川押し花 谷口 燦子



### 「庭木の健康診断と対策」

日時	平成15年 6月22日 (日) 午後1時30分～3時30分
定員	50名
講師	緑の相談所 相談員 佐藤 文男



### 「楽しい菊の育て方」

日時	平成15年 7月13日 (日) 午後1時30分～3時30分
定員	50名
講師	旭光菊花会 小林 洋一



### 「フラワーアレンジメントの基礎(ドーム型)」

日時	平成15年 7月27日 (日) 午後1時30分～3時30分
定員	30名
教材費	1,300円
持ち物	ハサミ 手ぬぐい
講師	フラワー装飾技能師 寺岡 るみ



\*お申し込み・お問い合わせは ☎(0166)65-5553 まで。

## 六月の園芸作業

### 1 庭木・果樹

- ◆花木類の剪定・ライラック、コデマリなど花が終わったら切りつめましょう。
- ◆落葉樹の移植と定植・新芽が伸び過ぎているのを移植する場合は、伸び過ぎた芽を摘み取りましょう
- ◆終わった花の摘み取り・ツツジ、ボタン、フジなど花が終わったら花茎ごと摘み取りましょう。
- ◆花木類の追肥・花つみが終わったらただちに追肥しましょう。
- ◆常緑樹の移植・イチイ、マツ類、エゾマツ、トウヒなど移植の時期です。枝が多く伸びているのは枝すかしや芽つみなどして移植しましょう。
- ◆芽つみ・マツ類は、勢いよく伸びる新芽から折り数日をかけ一度に摘み取らないようにしましょう
- ◆マルチング・バラ、ボタン、シャクナゲなどは根の乾燥を嫌うので腐葉土など根際に敷きましょう。
- ◆ブドウの芽かき・1平方メートル当たり7~8芽程度残し他はつみとりましょう。

### 2 草花・球根

- ◆まだ温度変化が大きく安定しないので、生育状況をよく見て水やりや肥料を与えましょう。
- ◆さし芽・新梢の基部を切り、芽の先の部分は切りつめてさし芽しましょう。
- ◆球根掘り上げ・チューリップは葉が黄ばみ始めたから茎葉をつけたまま掘りあげましょう。
- ◆マルチング・エゾスカシユリなどのユリ類は根に直接日光が当たる場合は、生育不良となりやすいので刈り取った草などを敷きましょう。
- ◆球根類の定植・グラジオラス、ダリア、リヤトリスなど花壇かプランターに植えましょう。

### 3 洋ラン

- ◆日常の管理・室温が最低15度C以上あれば、水やり施肥など回数多く与えて積極的に育てましょう
- ◆コンポストの交換と植え替え・花が終わったフアレノブシスやデンファレなどで水ゴケが古くなったものは植え替えしましょう。一鉢に数本寄せ植えし、てあるものはコンポストを崩し、一本ずつ分けて植え替えなるべく小さい鉢に植えましょう。

## 七月の園芸作業

### 1 庭木・果樹

- ◆整枝・剪定・生け垣など刈り込みが終わったあと徒長枝は剪定しましょう。
- ◆花がらつみ・シャクナゲなど花が終わったらただちに花茎からつみ取りましょう。
- ◆緑枝さし・春から伸びて生長が止まった枝を切りつめてさししましょう。
- ◆花木類の花芽分化・ライラック、レンギョウ、フジ、ツツジなど翌年花となる芽が茎頂や葉えきのできる時期なので油粕などのチッソ肥料は与えないでリン、カリを多く含む肥料を与えましょう。
- ◆病害虫の防除・リンゴなどの果樹にモモクイシシガが発生します。7月上旬には殺虫剤をかけ予防しましょう。リンゴ、ナシ、モモなど袋かけもしましょう。また、実が腐ってくる灰星病なども発生します殺菌剤で予防しましょう。

### 2 草花・球根

- ◆日常の管理・鉢植えの場合は晴天日はよく乾くので朝夕2回水やりをしましょう。
- ◆病害虫の防除・よく茂り過ぎると内部がむれて病気が発生します、殺菌剤で予防しましょう。
- ◆種まき・ハボタン、パンジー、デージーの種まき時期です準備しましょう。
- ◆掘りあげた球根・網袋に入れて秋まで貯蔵し、チューリップは青かびに注意しましょう。

### 3 洋ラン

- ◆日常の管理・カトレア、オンシジューム、デンドロビュームなど戸外に出せるものはなるべく外に出し、寒冷紗などの下で吊るか、棚上で育てましょう
- ◆水やり・種類によって育ち方が違うので機械的な与え方はしないで、朝7~8時ごろに与えましょうシリンジは朝夕2回行いましょう。
- ◆施肥・安心して肥培できる時期です。液肥はリンカリの多いものを1500倍ぐらいで与えましょう
- ◆支柱立て・バルブが長く伸びるもの、新茎の伸長にともない支柱を立てて姿勢を保ちましょう。
- ◆根を傷めた株の処置・根ぐされした場合はただちに鉢から抜き、新しいミズゴケで植え替えましょう

# 庭 植 え 果 樹 の 選 び 方

No. 2

◆自然条件に合った果樹を選ぶ

①土壌に合った果樹を選ぶ

②気象条件を考えて樹種、品種を選ぶ



(注1) 耐寒性は樹種や品種、栽培方法、施肥量、土壌排水の良否により異なる。

(注2) 耐寒性は限界温度より暖かい所でも、冬季間強い風が吹く所では寒風害で枝枯れが起きるので防風垣が必要。

	砂土 ... 砂が多い	* 土性とは？
	壤土 ... 砂と粘土半々位	粘土と砂の混合割合で分けられている。粘土分が多いと保水、保肥力は良いが、一方通気性が悪く
土性の見分け方	埴土 ... 粘土が多い	根の呼吸作用が劣り、木の生長には良くない。
	砂壤土 ... 砂土と壤土の間	砂が多ければ逆のことが言える。
	埴壤土 ... 埴土と壤土の間	

主要果樹の土壌の適応性・耐寒性

項目 \ 種目	アンズ	クリ	クルミ	スモモ
耐 湿 性	弱	中位	やや弱	弱
耐 乾 性	強	かなり強	強	強
土壌物理性に 対する要求度	通気性のよい 土を好む	保水性を好む	通気性のよい 土を好む	通気性のよい 土を好む
根 の 深 さ	中位	深根性	深根性	中位
土 壌 条 件	土壌適応性広い が排水のよい 埴壤土適	有機物の乏しい 土に不適、土層 の深い礫質の壤 土、或は埴壤土	排水のよい有機 質に富む埴壤土 或は埴土	排水の良い壤土 或は埴壤土
土 壌 反 応	微酸性 pH 6.0-6.5	酸性に強い pH 4.0-6.0	微酸性 pH 6.5	微酸性 pH 6.0-6.5
肥料に対する 適応性	肥料吸収力強く 痩せ地栽培可能	野性的性質が強 いので窒素過多 に注意	肥料吸収力 強い	肥料吸収力強く 痩せ地栽培可能
耐 乾 性 (栽培限界温度)	-30°C	中国クリ -27°C 日本クリ -25°C	オニクルミ -30°C 手打クルミ -22°C	実生スモモ -35°C 欧州スモモ -25°C

## 花ことば



日増しに気温も上がり、春の花壇を彩る花々も今や終盤を迎えています。本号ではそれらの最もポピュラーなものの花ことばをご紹介します。

### スイセン

雪が解けて、残雪の中から黄色い元気な新芽を出して、私たちに春の息吹を感じさせてくれます。この花の一般名は英語でナーシサスまたはナルシサスといわれ、ギリシャ神話の美少年ナルキッソスにちなんだネーミングといわれています。彼は池の面に写った自分の美しい姿を水のニンフと思い込み、その姿に恋をしてだんだん顔色が悪くなり痩せ衰えて死んでしまいました。そして、スイセンの姿になったそうです。

花ことば

英 国：「自己愛」「自己主義」

フランス：「自己愛」「自己主義」「不遜」「無礼」「偽りの愛」など・・・

### ヒヤシンス

この花も、スイセンと同じように、春早々と芽を出し透きとおるような青やピンク、白の華麗な姿で花壇をにぎわしてくれます。この名にちなむ逸話はいくつかありますがその一つを紹介しましょう。

ギリシャ神話で、美少年のヒュアキントスは太陽神アポロンと西風神ゼフュロスの二神に愛されていました。少年は移り気な西風神よりも太陽神の方が好きでした。ある日、彼はアポロンと円盤投げをしていると、ゼフュロスはそれを嫉妬してアポロンの投げた円盤に強い風をあてて少年の額に打ち付けました。それで少年は死んでしまったのです。地上に流れた血の中から紫色の花が咲きそれを見たアポロンは「アイ、アイ」（悲しい、悲しい）と嘆いたのです。

花ことば

英 国：スポーツ、ゲーム、遊戯

フランス：悲しき愛情、あなたは私を愛する、そして私に死を与える。

### チューリップ

春花壇の主賓ともゆうべき花です。その名の由来は、花の形がトルコの人が頭に巻くターバン（トルコ語でツルベンまたはツルバン）から来たとのことです。その色彩は「チューリップ色」と呼ばれるくらい、独特の美しさがあります。学名はチュリパ・ゲスネリアナでチュリパはチューリップのラテン語化、ゲスネリアナはこの花を最初に学問的に記録したスイスの博物学者コンラッド・ゲスネルを記念した「ゲスネルの」という意味だとのことです。

花ことば

英 国：博愛、思いやり

フランス：正直・丁重、華美、愛の告白、まじめな愛